議宏説明資料

議案説	明資料				ł	提出課:総務課				
議案	番号	68	令和7	年度大	山町一般会計	·補正予算(第	第2号)			
(提案理	里由 及び	、 議案概要)						(単位:千円)		
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目 1	一般管理費			
事業	番号	2	事業		一般管理費	党(一般)				
					<u> </u>		総合計画にお	おける位置づけ		
	(誰、	対象何に対してか)	職員、集	돌落			32 地域の思いやたつくろう	32 地域の思いや力を発揮できる環境を つくろう		
事業							根拠法令	҈∙要綱等		
り、自り、	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)	を推進すに対して	ナることを て、自治の	基づき、地域住民 目的として形成さ の振興及び行政事 全な発展を期する		単及び補助金交付に			
浦 丁	正前	今回補正額			今[回補正額の財源	原内訳			
	T-111	7 四冊 正	国庫ラ	支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
4	236,152	8,311						8,311		
		補正理由 L日付人事異動				<u>/-</u>	今回補正額の経費に	 力訳		
の退職 正職 公用 未 公用 受信で	に伴う追 員(2名) 車 ひものを 車 11台 きなくな	の正職員及び 職手当負担金 、フルタイム会記 での期間の であるまでの期間の	特別分 計年度付 するもの も分で、 支払い	の増。 E用職員 を受信 。 使用開	(19名) 退職。 できるもので 始年月から	【職員手当等 住居手当(き 退職手当負担 退職手当負担会 は職手当負担会 【共済費】 共済組入し 【使用料及ひ	を終務課分) 金(一般職員特別分) 担金(総務課分) を(フルタイム特別分) 担金(総務課分) 担金(総務課分) 手数料 料(過年分)	△ 8,000千円 300千円 9,154千円 △ 700千円 7,711千円 △ 2,000千円 1,780千円 66千円		
(財源内	可訳の詳紅	会計分を一括子 〒 単位:千円) -節-細節	·算計上		D。 名称	補正前の額	補正額	補助率等		

議案説	明資料			是出課:	総務課	<u> </u>			
議案	番号	68	令和7	年度大	:山町一般会計	補正子	算(第2	2号)	
(提案理	里由 及び	ぶ 議案概要)							(単位:千円)
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	1	一般管理費	
事業	番号	3	事	業名	防災行政無	採線管理	里事 業	É	
			A 44 E 1	-40 -	Ev A. Later de mark	> ~\+//	L±+11 6	総合計画にお	がける位置づけ
	(誰、	対象 何に対してか)	全住氏の発信を行		緊急情報や町か	りの理絡	情報の	29 みんなが地域に備えよう	気を配り「もしも」に
事業の								根拠法令	҈∙要綱等
自的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)	報の発信	言をする	E民の生命財産を 。平常時は町から 民福祉の増進文	青報の発	の発		
補了	正前	今回補正額			今	回補正額	[の財源P	勺訳	
1111		7 🗆 🖽 🖽 🗷	国庫支出金		県支出金	出金 地方債		その他	一般財源
	7,373	7,488							7,488
		補正理由					今[回補正額の経費内	勺訳
		泉の適正運用と網		=		【需用图	費】		
		28年度に整備し	_ン た屋外	、拡声子			·(防災行	政無線管理事業)	7,488千円
		修繕をする。			7,487,700円				
		世位:千円)							
蒙	大-項-目	-節-細節		説明	1名称	補正前	前の額	補正額	補助率等
						<u> </u>		<u> </u>	

議案説明	明資料			提出課:総務課								
議案	番号	68	令和7年	丰度大	山町一般会割	補正子	, 算(第2	2号)				
(提案理	里由 及び	ぶ 議案概要)							(単位:千円)			
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	1	一般管理費				
事業	番号	1229	事業	(名	震災に強い	はちつ	づくり促	進事業				
	(誰、	対象何に対してか)	や、耐震	改修設	される住宅及び 計・耐震改修工 宅の所有者			29 みんなが地域に	に気を配り「もしも」に とよう			
事業の								根拠法令	· 要綱等			
的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)			から町民の方の 食物の耐震化を			・大山町震災に強いまちづくり促進事業 補助金交付要綱 ・大山町木造住宅耐震診断事業実施要 項				
補ī	正前	今回補正額				回補正額		1				
1113 -		7 1111 111 111	国庫支	出金	県支出金	地	方債	その他	一般財源			
	2,702	8,326		3,889	96'	7			3,470			
		補正理由	•事業概要	更			今[回補正額の経費区	勺訳			
件数	及び基準	単単価の増額に	伴う補正	-0		【委託》	料】					
						木造	住宅耐息	雲診断委託料	1,593千円			
- ' '		診断委託料】		国34%、県33%			画改定業務委託料	5,000千円				
		件あたり)×8件			【補助金及び交付金】 震災に強いまちづくり促進事業補助金 1.733千円							
		計画改定業務	- · · · -		→ / -	震災に	強いまちづ	くり促進事業補助金	1,733千円			
		大 5,000,000円										
		る被害から、町		,	_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,							
		工資するため、建 ヨカルスで第一										
		目的として策定で :目標の設定、旅										
		ちづくり促進事		_	を盈り込む。							
			来無助3 財源:国	_	⊒ .91 8%							
		体あたり)×2/3										
②耐震			財源:国									
		件あたり上限)×										
		上げに伴う不足										
(財源内	引訳の詳終	細 単位:千円)										
		-節-細節		説明	名称	補正	前の額	補正額	補助率等			
į	55-10-4	5-05-05	社会資本整備総合交付金				591	3,889	34%,1/2,23%,2/5			
(60-10-10-05-01 震災に強いまちづくり促進事						374	967	33%,21.8%,1/5			
			<u> </u>									

議案	番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算(第2号)								
(提案理	里由 及て	バ 議案概要)							(単位:千円)		
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	1	一般管理費			
事業	番号	1621	事業		合併20周年	丰事業					
	(誰、	対象何に対してか)	町民					総合計画にお 32 地域の思いや力 つくろう	ける位置づけ を発揮できる環境を		
事業の目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)			節目に際し、町発 也域づくりの機運を			根拠法令	・要綱等		
補	上 正前	今回補正額			今	回補正額	の財源	内訳			
בנווו	T-111	7 四冊並報	国庫	出金	県支出金	地力	方債	その他	一般財源		
	0	6,076						0			
		補正理由	•事業概	要			今	回補正額の経費内	可訳		
(想定)	内容) 云	511月を想定 弌典・表彰式・ア	トラクショ	ョン・記が	念講演	【報 貸 事	全	11.1.1			
○記念報償	:講演 :費(謝礼	L金) 400,000	円				、講演謝 ロアトラク	•	400千円 10千円		
○式曲	アトラク	ション				式典アトラクション謝礼記念品等			10 円		
	費(謝礼		9 2団	体を想	定	式典参加者記念品			440千円		
○表彰	関係					表彰対象者記念品			660千円		
受	賞者記	念品等) 660,0 念品(@6,000円	×100)	×1.1))	【需用費	₽J				
		毛品費) 173,0 ∈提げ袋	00円			消耗品	-				
〇式典	.関係					表彰	関係		173千円		
報償	費(記念	☆品等) 440,0				燃料	貴				
		念品(@1,000円 製本費) 54((1.1)		レン	タカー		20千円		
式	典次第	・封筒・手提げ袋	Ž	lt et 壬	∌r	食糧費	貴				
安計	7种 1,	100,000円 記	認 期世	作风安	記		茶菓子		10千円		
	通知関		000円	案内岩	4	, ,,,,	交流関		282千円		
役務	費(通信	言運搬費) 98,	000円	郵便何	7]交流関 訓士典	9連	88千円		
(案	内封筒]	110円×500通)	(返信ハ	ガキ85	円×500通)	印刷製本費			540千円		
○広告		alol \		3B , L- 1					540千円		
役務	費(広告	料) 400,000	当 新	聞広告			· // \		00 1 1 1		
I						1					

○来賓関係 【役務費】 需用費(燃料費) 20,000円 通信運搬費 レンタカー燃料代(10,000円×2台) 需用費(食糧費) 380,000円 案内通知 98千円 来賓用茶菓子 10,000円 広告料 282,000円 国際交流関連 新聞広告 歓迎晩さん会(8,000円×7人×2都市) 112,000円 400千円 交流協会歓迎会(5,000円×7人×2都市) 70,000円 滞在中飲食代(10,000円×5人×2都市) 100,000円 【委託料】 国内交流関係(沖縄県嘉手納町) 88,000円 歓迎晩さん会(8,000円×6人) 48,000円 会場設営委託料 950千円 滞在中飲食代(10,000円×4人) 40,000円 記念動画作成委託料 1,100千円 使用料及び賃借料 854,800円 国際交流関連(テメキュラ・ヤンヤン) 614,400円 レンタカー借上料(60,000円×2台) 120,000円 【使用料及び賃借料】 宿泊(23,400円×2泊×4人×2都市)374,400円 施設入場料(10,000円×5人×2都市) 100,000円 国際交流関連 614千円 高速料金•駐車場代 20,000円 国内交流関連 241千円 国内交流関連(沖縄県嘉手納町) 240,400円 レンタカー借上料 60,000円 宿泊(23,400円×2泊×3人) 140,400円 施設入場料(10,000円×3人) 30,000円 高速料金·駐車場代 10,000円 ○会場設営 委託料 950,000円

(財源内訳の詳細 単位:千円)

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等
75-10-50-01-01	合併振興基金繰入金	0	6,076	

議案説明資料

議案	番号	68	令和7年度大	:山町一般会計	補正予算(第2	2号)			
(提案理	自由 及び	ジ 議案概要)					(単位:千円)		
款	10	総務費	項 5	総務管理費	目 2	文書広報費			
事業	番号	4	事業名	文書広報費	骨(一般)				
		対象	± ×/	L		総合計画にお	おける位置づけ		
	(誰、	何に対してか)	自治会及び集落	Ž		29 みんなが地域に気を配り「もしも」に 備えよう			
事業				根拠法令					
りの目的	(対象をと	意図・成果 どのような状態にし たいのか)	地域住民の連帯を図る	持意識の向上及び	「自主活動の促進	放送施設整備費補助金要綱			
抽一	E前	今回補正額		今	回補正額の財源区	 勺訳			
↑₩⊥	上月リ	7凹州北俄	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	396	1,085					1,085		
		補正理由	•事業概要		今[回補正額の経費区	 勺訳		
		送設備を無線設 9,000円-集落			【補助金及びる 放送施設整例		1,085千円		
(財源内	1訳の詳糸	田 単位:千円)							
		-節-細節	説明	月 名称	補正前の額	補正額	補助率等		

議案説	明資料			提出課: 総務課					
議案	番号	68	令和7年度大	山町一般会計	補正予算(第2	2号)			
(提案理	里由 及び	ぶ 議案概要)					(単位:千円)		
款	10	総務費	項 5	総務管理費	目 9	電子計算費			
事業	美番号	30	事業名	電子計算費	(一般)				
	(誰、	対象 何に対してか)	職員、住民			総合計画にお	ける位置づけ		
事業						根拠法令・			
の目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)		主民サービスの継続性を確保するとともに、利便 生の向上を図る。また、行政事務の効率化を図 る。 ものは、 地方公共団体情報 関する法律 情報通信技術を活 に関する法律 大山町セキュリティ					
補	正前	今回補正額			回補正額の財源内				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	264,228		2,890				50,051		
/几至/ 讲	<u>.</u>	補正理由	•事業概要			回補正額の経費は	勺訳		
後務費 購入	するシン	クライアント専用 円×45台×1.1:	月端末45台の環: =742,500円	境設定。	【 役務費】 手数料(パソコ	743千円			
委託料	ł				【委託料】				
設置	から5年」	以上が経過した	ため公衆無線L	AN(認証サ	公衆無線LAN	4,181千円			
			イアントシステム	の機器及び	シンクライアントシス	34,617千円			
庁内	ネットワー		fする。 託料は、LGW <i>E</i> :山支所、中山支		庁内ネットワーク	7,558千円			
1.4			ドせて、名和公園		【備品購入費】				
		引き込んで整備		QAL100-1-7-1	シンクライアン	/ 専用端末	5,842千円		
備品購	 手入費								
シング	クライアン	小専用端末(ノ	ート型)45台						
14₹	型	118,937円×15	5台×1.1=1,965	2,461円					
15.	6型	117,559円×30	台×1.1=3,879	9,447円					
(財源	内訳の詳紅	細 単位:千円)							
詩	次 −項−目	-節-細節	説明名称		補正前の額	補正額	補助率等		
	55-10-1	0-05-01	新しい地方経済・生活環境創	生交付金(デジタル実装型)	0	2,890	2/3		
			(当初予算の鳥) 推進協議会委	取県ICT共同化 託料に充当)					

議案説明資料

提出課:総務課 議案番号 令和7年度大山町一般会計補正予算(第2号) 68 (提案理由 及び 議案概要) (単位:千円) 項 電子計算費 款 総務費 総務管理費 目 10 5 新しい地方経済・生活環境創生交付金事業(テ 事業番号 事業名 1618 ジタル実装型) 総合計画における位置づけ 対象 職員、住民 (誰、何に対してか) 事 根拠法令•要綱等 業 \mathcal{O} 目 意図・成果 両システムとも時間短縮及び利便性の向上を図 的 (対象をどのような状態にし る。 たいのか) 今回補正額の財源内訳 今回補正額 補正前 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 0 12,293 6,146 6.147 補正理由 · 事業概要 今回補正額の経費内訳 新しい地方経済・生活環境創生交付金事業(デジタル実装【委託料】 型)を活用して、下記のシステムを構築する。 証明書等発行支援システム構築 7,480千円 ・証明書等発行支援システム 公共施設予約システム構築 4,813千円 マイナンバーカード、運転免許証等を読取機にかざすこと で、証明請求書等に住所・氏名・生年月日等を転記し、本人 確認も行う。これにより、窓口での書類記載の手間を減らし、 窓口滞在時間の短縮を図り、住民サービスの向上を図る。 本庁住民課、中山支所、大山支所、保健福祉センターなわ に各1台設置。 ・公共施設予約システム 体育館や公民館の予約状況をいつでも、どこからでも確 認・予約ができる仕組みを構築し、利用者の利便向上を図る ともに、施設管理者の業務効率の向上を図る。 導入施設は、23施設(84室場) (財源内訳の詳細 単位:千円) 補助率等 款-項-目-節-細節 説明名称 補正前の額 補正額 55-10-10-05-01 新しい地方経済・生活環境創生交付金(デジタル実装型) 0 6,146 1/2

送		*/ 番号	68		△和7/	年 庚 士		· 描 て 子			
					力 小月 1 -	中 及八	.四門 双云司	加北. 1′	异 (炉 4	² タ) 	
		由及び	が 議案概要)								(単位:千円)
夢	Ż	10	総務費	_	項	20	選挙費	目	10	参議院議員選挙	費
事	業	番号	710		事業		参議院議員	選挙費	劃		
										総合計画にお	おける位置づけ
		(誰、	対象 何に対してか)		町民、候	補者				32 地域の思いや力 つくろう	を発揮できる環境を
事業の	美色				根拠法令•要綱等						
目	目 意図・成果 的 (対象をどのような状態にし たいのか)					引滑に勢	行する。	公職選挙法 国会議員の選挙等の執行経費の基準に 関する法律 大山町特別職の職員で非常勤のものの 報酬及び費用弁償に関する条例 ほか			
	補正	二計	今回補正額	百			今	回補正額	の財源に	 力訳	
	11111111111111111111111111111111111111	→ 月リ	7 凹州北角	·Ę	国庫支	大出金	県支出金	地力	債	その他	一般財源
	17,451 343			43			343				0
	補正理由				事業概要	要			今[回補正額の経費区	为訳
【補	【補正理由】							【報酬】			
のさ定職部 【 曹	最近における物価の変動等の執行経費の基準に関する法されており、今後の国会議員の定されることから、本町も国の部職員で非常勤のものの報酬及部改正し、費用弁償額(報酬額)の改正				律の一 選挙か 記定に準 び費用:	部改正 の の の の の の の で で で で で で で で で に で で で に で の に の に の に の の の の の の の の の の の の の	が国会で審議 されることが想 山町特別職の 関する条例を一	投票期期開		報酬報酬 電電子報酬 電空会人報酬 報酬	33千円 80千円 77千円 133千円 2千円 18千円
(見)	(財源内訳の詳細 単位:千円) 款-項-目-節-細節					説明		補正前	前の額	補正額	補助率等
	60-15-10-20-10				参議	院議員	選挙委託金		17,451	343	10/10
_		_									

議案説明資料

赛 条 祝 「	州資科			定出課:	総務誅				
議案	番号	68	令和7	年度大	山町一般会計	補正予	算(第	2号)	
(提案理	里由 及て	ド 議案概要)					(単位:千円)		
款	45	消防費	項	5	消防費	目	3	消防施設費	
事業	番号	275	事業		消防施設費	予(一般)			
	(誰、	対象何に対してか)	消防団 集落 町民		•			総合計画にま 29 みんなが地域に 備えよう	気を配り「もしも」に
事業								根拠法令	ĵ·要綱等
の目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)	事業内容	客の説明	月のとおり	大山町消防団条例・規則 大山町消防施設整備費 大山町感震ブレーカー設 交付要綱			
補	· 正前	今回補正額			今	回補正額	の財源に	为訳	
- 1111		/ 四冊工帳	国庫	5出金	県支出金	地力	万债	その他	一般財源
	2,158	2,332							2,332
		補正理由	•事業概		今	回補正額の経費内	 力訳		
要望がる対応 【消防が 消防水 所、消	あっただでも可能 を設整備 に利施とフ でも可能 がまずい。 でも可能 でも可能 でも可能 でも可能 でも可能 でも可能 でも可能 でも可能 でも可能 でも可能 でもできる。 でもできる。 でもできる。 でもできる。 でもできる。 でもできる。 でもできる。 でもできる。 でき。 できる。 でき。 できる。 できる。 できる。 で。 で。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	上萬自治会から ため、大山消防場 たという判断から 情費補助金】 (消火栓、防火スプ自動車車庫)の 防ポンプ車庫等	署と協議 撤去する 水槽等) 水維持管	を行い ることと と消防[理経費	、周辺水利によ した。 団拠点施設(屯	【補助金	え及びる	<水槽撤去工事 <p> ◇付金 備費補助金</p>	1,637千円 695千円
末吉栄田		消防ホース ホース格納箱		·	75,900 64,900				
押平3回浜の上		消防ホース、管ホース格納箱	・鎗、ノス	フレほか	834,460 127,600				
あずみ		消防ホース、管	鎗、ノス	シレルまか					
文珠領	•	消防ホース	-7H \ / /	, , , , , , ,	165,000				
1,388,6	合計 1,388,640 1,388,640円×1/2=694,320円								
		細 単位:千円)							
	款-項-目-節-細節 説明名称						前の額	補正額	補助率等

議案説明資料

議	案	番号	68	令和7	年度大	:山町一般会計	補正子	算(第2	2号)			
(提	案理	由 及び	、 議案概要)							(単位:千円)		
蒜	欠	45	消防費	項	5	消防費	目	5	防災対策費			
<u> </u>	事業	番号	746	事業		防災対策費	上(一般	۲)				
		(誰、	対象 何に対してか)	防災及で	び災害発	」 巻生時の業務にか	かる人件	費等	総合計画によ 29 みんなが地域に 備えよう	気を配り「もしも」に		
ままり の 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日)	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)		提加法令・要綱等 災害に備えるため、備蓄品の整備、災害対策費用 の保険加入等を行う。							
	補正	前	今回補正額					の財源区				
					支出金	県支出金	地	方債	その他	一般財源		
	3,087 4,147						4,100			47		
	補正理由			•事業概	要			今[清負費]	回補正額の経費の	勺訳		
(市 及び 受信	【補正理由】 国による全国瞬時警報システ (市町村一律に発信されていた 及び現行受信機の故障による 受信機の更新を行う。 【事業概要】 J-ALERT小型受信機更新工事				報を地が不能	域単位で発信)	J-ALE	ERT小型	受信機更新工事	4,147千円		
(財)	(財源内訳の詳細 単位:千円) 款-項-目-節-細節				説明]名称	補正詞	前の額	補正額	補助率等		
			0-22-07	J-ALEI		受信機更新事業	.,,,	0	4,100	100%		

議案説	明資料				提出課: 総務課					
議案	番号	68	令和7	年度大	山町一般会	計補正子	算(第:	2号)		
(提案理	里由 及び	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
款	45	消防費	項	5	消防費	目	5	防災対策費		
事業	番号	747	事	業名	防災訓練	事業				
		対象						総合計画にお	ける位置づけ	
	(誰、	刈 多 何に対してか)	防災訓	練に実施	画に要する経費		29 みんなが地域に気を配り「もしも」に 備えよう			
事業の目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)	災害に値	備えるた	め、防災訓練の	j _o	根拠法令•要綱等			
						今回補正額	の財源の	 		
補」	正前	今回補正額	国庫	支出金	県支出金		方債	その他	一般財源	
	15	147							147	
		補正理由	事業概	要			今[L 回補正額の経費₽	为訳	
防災。避難に保存を対し、	訓練用 割練参加 デパン(で 300円 > シファ化 > 380円 >	□者へ非常食の ♪だまりパン) 〈200個×1.08= 枨(アレルギー☆ 〈200個×1.08=	配布 =64,800 †応五目)円 ごはん		消耗品	品費 (防災	(訓練用消耗品)	147千円	
		冊 単位:千円 <u>)</u> −節−細節		説明	 月名称	補正的	前の額	補正額	補助率等	
					. , , , ,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1111	114 24 1 14	